

# 空からの精密農業

日本の稲作を世界の最先端産業にする

# これまでの実証実験のご紹介 その1



2cm精度で畦際まで均質散布



30~50cmの低空飛行で株元散布



法面除草3mドリフト率1%目標



畦畔法面 3D形状による自動除草

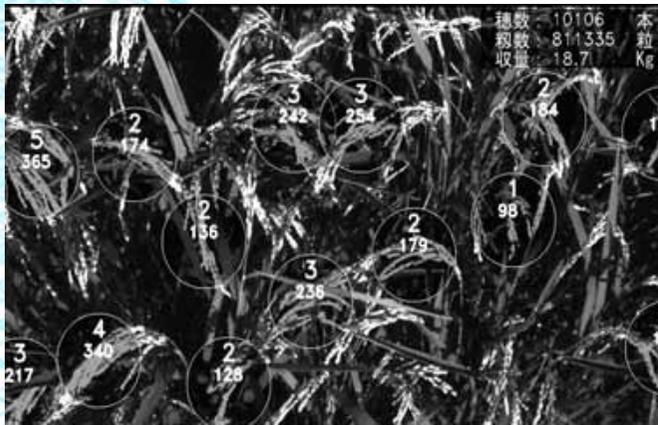


緩効性液肥の均質散布

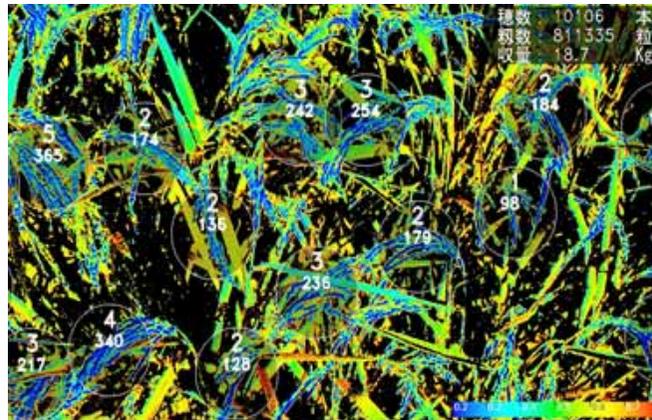


鉄コーティング種子の計量播種

# これまでの実証実験のご紹介 その2



穂数・粒数・粒厚から収量を推定



680nm反射率で光合成速度を計測



殺菌剤（豆つぶ剤）の均質散布



初期除草剤の水中拡散速度の計測



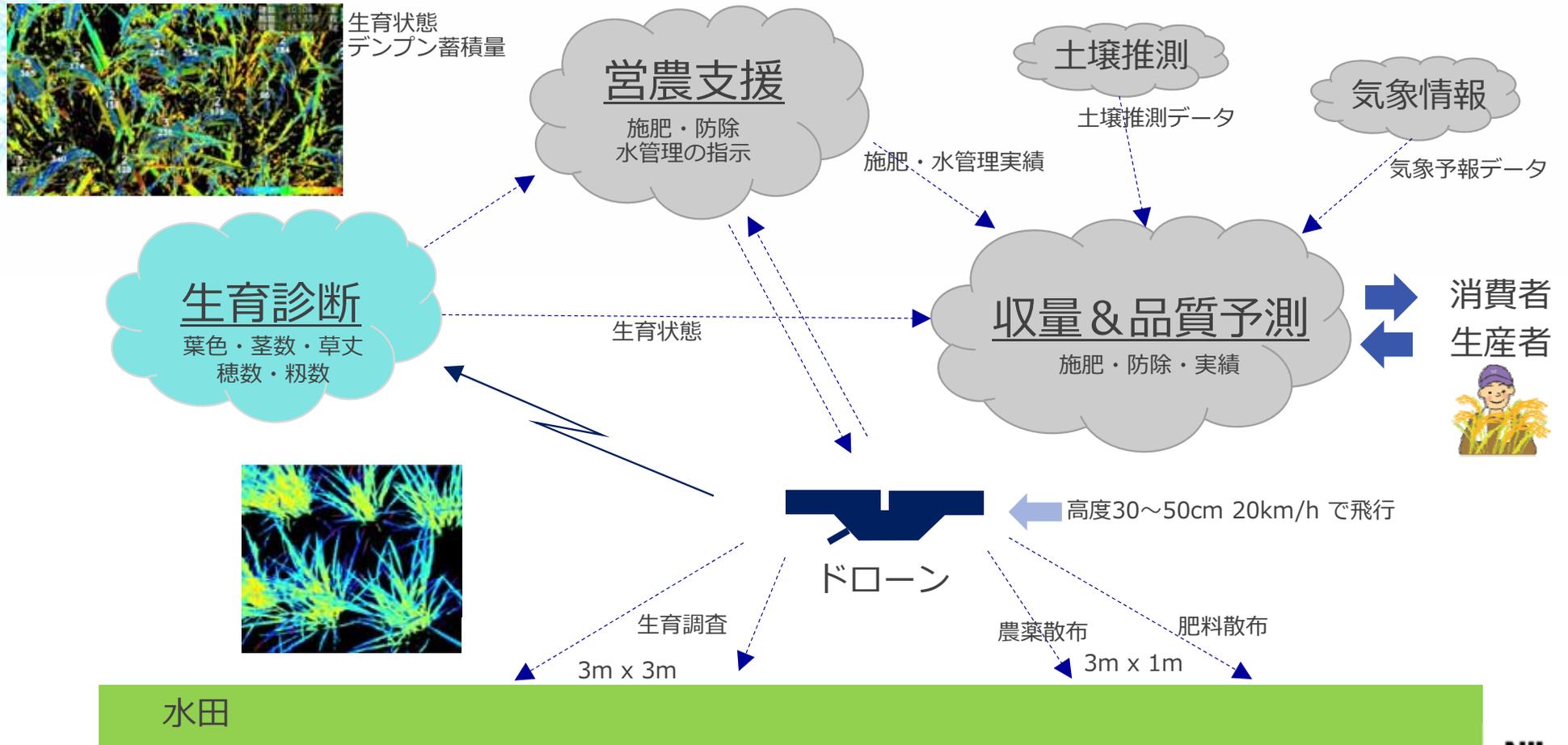
初期除草剤の均質滴下



営農支援システム（開発中）

# ナイルワークスのサービス概要

ドローンを圃場上空50cmで自動飛行させるだけで、生育診断と薬剤散布を同時に自動実行する農業スタイルを実現すべく、準備を進めています。



## 「隠れた規制」

農林水産航空協会（都道府県協議会、地域協議会、を含む）

飛行実績10時間（国交省の飛行許可要件）

携帯電波が使えない

使用可能な農薬の選択肢が狭い（使用方法の記載）

使用可能な農薬の選択肢が狭い（希釈倍数の変更）

安全性と規制の議論が、断片的である

# ナイルワークスの会社概要

創 業：2015年1月創業

住 所：東京都渋谷区（本社）、埼玉県武蔵浦和（研究所）

代 表：代表取締役社長 柳下洋

従業員：21名

資本金：4億8,770万円

株 主：経営陣、産業革新機構、住友化学、クミアイ化学工業、住友商事、  
全国農業協同組合連合会、農林中央金庫

事 業：営農支援ドローンシステムの企画開発